



平成21年3月10日

各位

会社名 富士重工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 森 郁夫
 (コード番号7270 東証第1部)
 問合せ先 総務部長 中村 俊雅
 (TEL 03-3347-2005)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年1月16日に公表した業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期通期連結業績予想の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)について

(1) 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,440,000	百万円 △9,000	百万円 △9,000	百万円 △19,000	円 銭 △25.17
今回発表予想(B)	1,440,000	△9,000	△9,000	△23,000	△30.31
増減額(B-A)	—	—	—	△4,000	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	1,572,346	45,680	45,437	18,481	25.73

(2) 修正の理由

当社の取引先であるEclipse Aviation Corporation (以下、「エクリプス社」といいます) は、既に平成20年11月25日付けで米国において連邦破産法第11章の適用申請を行っていましたが、債権者により、平成21年2月24日付けで連邦破産法第7章の申請がなされ、3月5日付けで受理され、管財人の選任も行われました。これに伴い、当社は、エクリプス社向けの資産(棚卸資産)について損失の発生が見込まれることとなったため、「債権の取立不能または取立遅延及び資産の毀損のおそれに関するお知らせ」(平成20年11月27日開示)中の棚卸資産6,584百万円等をもとに損失予想額を見積もり、前回公表した予想値を修正いたします。なお、本件に関しまして、債権(売掛債権および出資金)部分の3,161百万円につきましては既に損失処理しております(「平成21年3月期第3四半期決算短信」平成21年2月4日開示)。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (平成21年1月16日)	—	(未定)	(未定)
今回修正予想	—	0円00銭	4円50銭
当期実績	4円50銭	—	—
前期(平成20年3月期)	4円50銭	4円50銭	9円00銭

(2) 修正の理由

当社は株主の皆様の利益の向上を重要な経営課題と位置付けており、業績や配当性向などを総合的に考慮しながら、長期的に安定した配当の維持を基本としてまいりましたが、当期の期末配当金につきましては、当期の業績が更に悪化する見通しとなったことや、引き続き厳しい経営環境が予想されること等を総合的に勘案し、誠に遺憾ではございますが上記のとおり修正させていただきます。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以上